

12	3番目の言葉は、 3文字の動物です。	1	14番目の言葉は、 5月の空を泳ぐものです。
13	◎印の口には、 「す」が入ります。	2	5番目の言葉は、 卵から生まれる4文字の 動物です。
14	「文字を重ねて1文字」とは、 例えば前の言葉が「かめ」で、次の言葉が 「めだか」なら、「かめだか」と「め」の 文字が重なることです。	3	☆印の口には、 同じ文字が入ります。
15	「しりとりラウンドテーブル」には、 動物の名前など16の言葉が入ります。 動物の名前でない言葉もあります。	4	例えば「ひょう」「ロープ」 と言う言葉なら 3文字となります。
16	8番目の3文字の動物は、 空を飛びます。	5	1つの口の中には、 ひらがなの1文字が入ります。
17	3番目～8番目までの言葉は、 すべて動物の名前です。	6	10番目～13番目の言葉は、 ♪こぶた、たぬき、きつね、○○ の「しりとり歌」として子供たちに歌われ ている4匹の動物名が入ります。
18	○印の口には、 「ら」が入ります。	7	4番目の言葉は、 3文字の動物です。
19	「しりとり」ですから、前の言葉の最後の文字と、 次の言葉の最初の文字が同じです。この場合 「文字を重ねて1文字」 として口の中に入れます。	8	どこかの口には、 「ー」が入ります。
20	6番目と7番目の言葉は、 2文字の動物です。	9	すべての言葉は、 最初の文字と最後の文字が 重なっています。
21	2番目の言葉は、 3文字の果物です。	10	16の言葉は、 ※印の口から始まり、 時計回りに進みます。
22	最初は「しりとり」という 4文字から始まります。	11	9番目の言葉は、 4文字で動物ではありません。
24	15番目の言葉は、 「流れ星」のことを言います。	23	最後の言葉は、 干支（えと）の中にある 動物です。